

# 第9回 そげいのひなまつり

◆日時：令和5年3月3日(金)～5日(日)  
いずれの日も 9:30～15:00まで公開

◆会場：大東曾慶地区センター ◆入場無料  
～主催：手まりの会／共催：曾慶市民センター～



今年で第9回目を迎える「そげいのひな祭り」が3月3日から5日にかけて曾慶地区センターを会場に開催されます。

「そげいのひなまつり」は、規模は小さいながらも、手まりの会の皆さんが一針一針思いを込めて縫った吊るし雛や干支のぬいぐるみ等の作品は見応えがあり、地区内外からたくさんの方が鑑賞に訪れます。

今回も新型コロナウイルス感染症対策のため、抹茶カフェや手芸体験コーナーはお休みし、展示中心に開催します。(そば枕、そばっば手ぬぐいも販売します)



昨年の「そげいのひなまつり」の様子

《4日・5日限定》  
10月の生活作品展で大好評



**大判焼き屋さん出店!**  
(甘酒・コーヒー・ゆず茶も販売)

# そばっば通信



●あなたと市民センターをつなぐ情報紙

## 2月

曾慶市民センター  
曾慶字神蔭32-1  
☎ 0191-75-2244  
FAX 0191-34-6630  
Email: info@yuin  
et-sogeji.com



## 令和4年度地域づくり講演会

## ひなまつり協賛開催!

# 郷土の歌人・教育者 菊池知勇

—講師 村上 達男氏 (千厩町)—

◆日時：令和5年3月4日(土) 13:30～  
◆会場：曾慶地区センター 多目的ホール  
◆定員：50名 (事前申し込みは不要です)

※ 感染対策のためマスク着用にご協力ください。

### 講師：村上達男 氏

《プロフィール》

- ・千厩町～一関市職員として38年間勤務し定年退職
- ・市の非常勤職員を経て、H30年4月に奥玉市民センターの指定管理移行に伴い、奥玉振興協議会事務局長兼一関市奥玉市民センター所長に就任
- ・他に民生・児童委員、花貴自治会事務局長などを歴任し現在に至る。
- ・趣味は俳句など文芸に親しむこと

令和4年度の結いネットそげい地域づくり講演会は、元一関市職員で大東支所次長も務められ、現在は奥玉市民センター所長の村上達男さんによる地域づくり講話「郷土の歌人・教育者 菊池知勇」です。

同講話は一関市が生んだ先人、大槻文彦が編さんした日本初の近代的国語辞典「言海」を副読本として活用した講話です。村上さんは「お元氣講座」として各地の老人クラブやふれあいサロン、父母会などで講演し人気を博しています。

今回は曾慶出身の教育者・歌人である「菊池知勇」の生涯と功績に触れながら、わかりやすく、講話をしていただきます。地域づくりはまず地域の文化や先人を知ることから。ご家族ご近所お誘い合わせてご来場ください。

曾慶体協栄光賞

**スポーツでの活躍を表彰**

バドミントン大会に先立ち、スポーツ分野(ソフトボール)で好成績を残した5人に会長より栄光賞が授与されました。会長は「皆さんの頑張りを見て頑張れる人がたくさんいる。これからも頑張っしてほしい」と激励しました。



- 第41回岩手県中学校新人ソフトボール大会 優勝  
岩渕伶緒菜(れおな)、畠山和奏(わかな)
- 第69回岩手県高等学校新人大会 準優勝  
花巻南高校ソフトボール部 畠山彩心(あこ)
- 第69回岩手県高等学校新人大会 第3位  
千厩高校ソフトボール部  
及川星空(せいら)、岩渕陽菜乃(ひなの)



曾慶体協バドミントン大会

**シャトル追いかけて歓声**



2月5日、曾慶体育協会主催によるバドミントン大会が曾慶体育館を会場に開催され、10人がシャトルを追いかけて楽しみました。2ブロックで各5人のリーグ戦で結果は下記のとおりです。

- Aブロック  
1位…岩渕良則(7区)、2位…畠山勇樹(5区)  
3位…足利正則(6区)
- Bブロック  
1位…及川星空(4区)、2位…岩渕陽菜乃(4区)

**統合・新・大東中の増築工事進む**

学校統合により増築工事が進む新大東中学校の授業参観にお邪魔する機会があり、増築工事の様子も見学してきました。各学年が2から3クラスになることに伴い1室ずつ増設。職員室や特別教室の拡張、中庭には2階建ての特別棟が建築されるなど、4月からの開校に向けて急ピッチで工事が進められていました。



中庭に建築が進められていく特別棟

共有スペースには各学年で教室が増設されました(写真は2C)



第32回岩手県小学生バレーボール大会

大原バレーボールクラブ **すごいで3位入賞!**



現在11名で活動している大原VBC(大原バレーボールクラブ)のスポ少チームが、2月11日・12日に開催された『第32回めんこいテレビ杯岩手県小学生バレーボール新人大会』男女混合の部で第3位に入賞しました。大東小学校から3名が入部しており、そのうち2名が曾慶出身。5年生の足利夕凧(せな)さんは、「自分が打ったスパイクで点数がとれて嬉しかった。まだ大会が続くので、サーブの決定率を上げる事とスパイク練習をもっと頑張りたい」と話してくれました。試合のたびに成長する姿を見せてくれる、頼もしい大原VBCの新チームの活躍に今後も期待したいですね♪

## 「グランドゴルフ同好会」仲間募集



一緒にグランドゴルフを楽しんでくれる仲間を募集します。健康維持と親睦・交流のため、月1～2回程度で無理なく活動をする予定です。4月から同好会として練習を始める予定ですので、興味のある方は3月いっぱいまでに曾慶市民センター（☎75-2244）まで電話でお申し込みください。（その後は随時募集します）

※発起人代表…足利国美、足利徳夫  
問い合わせ  
…佐藤（☎090-9745-8389）



## 市民センター使用料が変わります

市では、将来にわたり安定したサービスを提供するため、施設使用料を見直しました。

使用料見直し 令和5年4月1日  
改定実施日

区分	単位	改正後	
		基本使用料	冷暖房料
多目的ホール	1時間	1,000円	200円
研修室		300円	60円
会議室1		400円	80円
会議室2		200円	40円
調理実習室		200円	40円

※社会教育関係団体等の利用時の使用料減免に係る激変緩和措置（1室につき1時間あたり200円上限）は令和5年3月31日までです。



## 民生・児童委員さん よろしく願いたします。

令和4年12月1日付で、曾慶地区の民生・児童委員として5人が委嘱されました。

民生・児童委員は、自らも地域住民の一員として、それぞれが担当する区域において、住民の生活上のさまざまな相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯の見守りや安否確認などにも重要な役割を果たしており、任期は3年です。曾慶地区の民生・児童委員さんと受け持ち区域は次のとおりです。

氏名	担当区	備考
佐藤美津恵さん(2区)	1・2区	再任
藤原日出子さん(3区)	3・13区	新任
伊東優子さん(4区)	4区	再任
畠山健治さん(5区)	5区	再任
岩淵咲代さん(7区)	6・7区	再任

◎ 藤原祐美さん(13区)はこのほど退任されました。3期9年もの長い間、お疲れ様でした。

■令和5年4月から…

渋民出張所は月・木曜日だけの開所ですが…

## 市民センターは これまでどおり開所します。

◎市民センターも月・木だけ開所と勘違いされている方がいらっしゃいますが、これまでどおり開所しますので、ご安心ください。なお、支所等への文書送付についても、これまでどおり受付できますのでご利用ください。



\* 農業機械 “など”  
ほしい人と知らない人の情報交換コーナー\*



### 《売りたい》

- ①オート播種機（苗箱）②ラクター（クボタ）③粳精米機（丸七製作所/M2/原動機なし）④米選機（サタケ/デジタル計量器付/GPA330/100V）⑤ハーベスター（ヤンマー/ディーゼルエンジン）⑥金網製トレイ（サイズ120×60×3cm）⑦ディスクハロー（180cm巾）⑧コンプレッサー（日立200V）⑨井戸ポンプ（テラダ製・新品）⑩耕運機のタイヤ2本（6-12/1本新品/1本サイド亀裂有）⑪動力散布機（イセキ/タンク20L）⑫電動芝刈機（ナショナル/100V/EY2272）⑬田植え機（6条/クボタ/ロータリー爪）⑭田植え機（2条/歩行形/クボタ）⑮ハーベスタ（結束機付/イセキ/ディーゼル/セル付）⑯バインダー（ヤンマー/YB25/タイヤ良）⑰杭打ち穴あけ機（経約10cm）⑱ハロー（クボタ/2m/HMT2010BK A/24馬力に使用）⑲餅つき機（フジコレーディング/MT-330/3升用/未使用）⑳ロータリー（180cm/爪9分山）㉑ディスクハロー（180cm巾）

### 《買いたい》

- ①小型トラクター②動力噴霧機 ※写真入りの最新情報は市民センターで閲覧できます。

# そげいびと

## ⑩ 熊谷 昭穂さん(90)～曾慶字柳森～



### 満州から引き揚げ 十代から神職の道へ

羽黒神社や熊野神社等の宮司として長い間努められた昭穂さんのお宅にお邪魔してお話を伺ってきました。

昭穂さんは昭和16年、小学4年生になる年に満蒙(まんもう)開拓団の一員として両親や2人の弟と共に満州に渡り、ソ連国境近くの石長(せきちや)うで暮らししていました。現地の神社で宮司を務めていた父親が終戦直前の20年7月に軍から招集され、そのまま終戦を迎えました。父親が消息不明のまま、日本への引き揚げのために新京に移り一冬を過ごしましたが、厳しい寒さの中、病気で幼い弟2人を亡くした壮絶な体験も語ってくれました。

日本に引き揚げることができたのは終戦から1年後。当時はまだ14歳の若さでした。摺沢にある母親の実家に身を寄せていたところ、曾慶の皆さんに懇願されて神職の道に進みました。

当時神主の研修機関は盛岡にしかなく、一カ月ほど泊まり込みで研修を受けました。昭和26年、19歳で神社庁の直階検定試験に合格し羽黒神社の禰宜(ねぎ)に。「あとは実践で学ぶ他はなく、研修仲間と勉強したり、神事の声がかかれば必ず出向き、必死で経験を積んだ」と当時を振り返ります。「自信を持ってできるようになったのは30歳を過ぎてからかな」と話す昭穂さんは34年には正階階位検定に合格し宮司に。その後室根神社禰宜後に宮司、熊野神社宮司等も兼務しました。

### 頼まれれば断らない その精神は後進にも

90歳を超えた今でもかくしゃくとして聡明な昭穂さんですが、熊野神社の宮司は10数年前に後進の岩淵和彦さん(6区)に譲りました。その際「頼まれれば断らない」ことも申し伝えたと語ります。神職の傍ら農業も営み、民生・児童委員、大東町文化財調査委員、社会福祉法人理事など数々の要職も歴任され、平成17年には大東町町勢功労者表彰も受賞されました。

若い頃は横浜の神社に誘われたこともあり、心の中では都会への憧れも。「父親がいれば全く違った人生を送っていただろう」と語りますが、「長年にわたり地域の人たちに懇意にしていたとき、一緒に過ごせたことは幸せだったと思う」と振り返りました。

## 曾慶の人口と世帯数

令和5年2月1日現在

行政区	世帯数	男	女	合計
1区	27	37	27	64
2区	69	97	93	190
3区	54	68	79	147
4区	49	67	75	142
5区	64	79	72	151
6区	41	65	59	124
7区	28	44	42	86
13区	33	49	43	92
こはぎ荘	48	18	30	48
合計	413	524	520	1044
前月比	△1	△3	△5	△8



**曾慶百景**  
八坂神社(やさかじんじや)

3区の清水にある「八坂神社」は元文2年(1732)に京都の八坂祇園社より牛頭天王(ごずてんのう)を勧請されたと云われています。祭日には神輿(室根神社から譲られた)が上曾慶を巡行しました。

同じ境内には八坂神社の右側に三宝荒神社(鍛冶屋の神様)、左側に八幡社(戦勝祈願として昭和18年に盛岡八幡宮から分祀された)が並んで建っています。現在は石の鳥居の半分が倒壊し、神社も傷みが大きく、特に八坂神社は南側に傾き、倒壊が心配されています。